

狭山エリア新聞

【問合せ先】ASA 入曾
 Tel: 04-2959-4055
 【発行所】狭山エリア新聞編集室
 Tel: 049-265-1886
 Fax: 049-265-1887
 【記事提供】狭山CATV

狭山市立智光山公園こども動物園で 植樹贈呈式

11月10日(火)、狭山市立智光山公園こども動物園で、狭山中央ロータリークラブによる植樹贈呈式が行われました。

同クラブは社会奉仕活動の取り組みとして、毎年フリーマーケット



の収益金を狭山市や福祉協議会に車椅子や音響機器等を寄付しています。今年は環境改善、エコ対策を目的としてハナミズキ4本・シンチョウゲ10本を同園へ寄贈しました。

また、地区活動として日光街道に花粉の少ない種類の杉1000本を植樹しています。

この日は同クラブ会員がハナミズキを植樹、また記念看板も設置しました。

園の関係者は「皆様からの奉仕、大変ありがたく感じています。同園は今年で20周年を

迎えました。そういつた中で私共は記念植樹と捉えております。いつまでもハナミズキ、シンチョウゲがすくすくと大きく育つよう一生懸命、管理をさせていただきます」とお礼の言葉を述べました。

同クラブは「今回の植樹の成長を見守り、私たちは今後も意味のある奉仕活動をしていきたいと思えます」と話しました。

今回植樹したハナミズキ、シンチョウゲは来年の春頃に花が咲くこのことです。

第2回・親子の絆「お弁当の日」

11月6日(金)、狭山市立堀兼小学校で、「第2回・親子の絆お弁当の日」が実施されました。

これは狭山市教育委員会が、市内全小・中学校を対象に、今年度から実施しているものです。

「お弁当の日」は、食育教育の一環として、食を通じた家族のふれあいや親子の絆作りを推進しようというものです。親子で弁当づくりに取り組むことにより、体によい食べ物を選択する力や家庭の味にふれ、豊かな味覚を育てること、食べ物の料理が出来ること、健

康な体を作ることなどを学びます。

学年ごとに取り組む内容が異なり、低学年では、家族と献立を考え、一緒に「お弁当箱につめてみる。高学年では、パランスのよい献立を考え家族と一緒に調理することを取り組みます。

小学校では、食品の働きを調べながらメニューを考える参考になるようにと、取り組みカードを配布しています。

今回は立春にあわせて2月4日に行われま

狭山市スポーツ少年団運動会

11月8日(日)、奥富コンビネーショングラウンドで「第29回狭山市スポーツ少年団運動会」が開催されました。

この運動会は、各団の団員相互の親睦を深めるとともにスポーツ精神を養い、体力の増進を図ることを目的に行われています。

はじめに、開会宣言と優勝杯の返還が行われ、狭山市スポーツ少年団 本木本部長が「今日は秋晴れの良い天気に恵まれました。力一杯、最後まで諦めないで全力で競技に取り組んでいただきたいと思います」と挨拶しました。

続いて、スポーツ少年団を通じて青少年の健全育成に寄与したことから、永年指導者、永年育成会役員それぞれ9人が表彰されました。

来賓祝辞では、仲川狭山市長が「今日は狭山市のスポーツ少年団全てが一堂に集って」と、芝生の上に寝ころんだりして思い思いに音楽に耳を傾けていました。

また、園内各所には狭山市芸術家協会の協力によりオブジェも展示され来演者の注目を集めていました。

緑の相談所内では、狭山バラ同好会によるミニバラやクラシックタイプのバラなど数多くのバラが展示され、訪れた人達の目を引



た気持ちで各団の友情を深め、また自分の力の限界に挑戦したり何か一つ今日の日に得るものを持って帰っていただきたいと思えます」と述べました。

その後、選手宣誓が行われ競技が始まりました。競技は徒競走やリレー、あめ取り競走や玉入れなど9種目が行われ、日頃の練習の成果を発揮しました。

今回は市内のスポーツ少年団34団およそ2000名が参加し、指導陣や保護者の歓声を受けながら競い合いました。

園内では、狭山造園組合・狭山山草会等による植物の販売や、狭山・日高の事業者による団子やカレー、アイスクリーム等が販売され、本部フロント前では、アンケート回答者に花の苗等がプレゼントされました。

特設ステージでは、ハワイ音楽を楽しむ会のハワイアンバンドによる演奏や踊り、狭山オカリナクラブによるオカリナ演奏など、2日間18のグループが歌や演奏を披露しました。

訪れた人達は、秋晴れの暖かい日差しのも

狭山台南保育所 幼年消防クラブ員 防火パレード

11月18日(水)、狭山台南保育所の幼年消防クラブ員たちが防火パレードを行いました。

このパレードは、狭山市の市立・私立の幼稚園・保育園で組織される狭山市幼年消防クラブ連合会に属する25クラブが、それぞれに趣向をこらしたパレードを企画し、11月5日から11月24日までの間、各地域で火災予防の普及と、幼年期における防火意識の高揚を図るために行われています。

園児達は拍子木の説明を受けた後、元氣よく出発しました。また、パレードの運営にあたり、消防職員や消防団・女性消防協力隊・交通安全指導員が事故防止の



警備を担当しました。揃いのほっぴを着た園児達は「戸締り用心、火の用心」と元氣よく大きな声で「火の用心の歌」を歌いながら拍子木を鳴らし、消防署から貸し出されたミニ消防車の山車を引きながらパレードを行いました。

この日は保育所の園児59人が参加し、保育所に戻ってきた園児達はミニ消防車の前で、消防職員・消防団員・女性消防協力隊と記念撮影をしました。

伊藤所長は「園児達全員で元気にパレードができたかったと思います」と話しました。

バラとコスモス&森の音楽祭

10月31日、11月1日 狭山市都市緑化植物園で「バラとコスモス&森の音楽祭」が開催されました。

平成21年4月1日からアテイ狭山緑化グループが指定管理者となり管理運営をしています。多くの人達に來園してもらおうと今年4月には温室を再開し、発表ステージが設けられるなどの展開が図られています。

今回は秋のイベントとしてコスモスを10万本植え、2カ所の特設ステージが用意され音楽祭が開催されました。

